

令和6年2月18日

由利本荘プロモーション会議活動報告書

報告者: 小笠原貴美子
小助川玲奈

チーム名	おおうち春まつり実行委員会
メンバー	小笠原貴美子(リーダー)、小助川玲奈

収支決算

単位:円

補助金	542,150		
合計	542,150		

報償費	40,000	40,381	司会、出演者謝礼
消耗品費	55,600	13,669	ごみ袋、消毒等
印刷製本代	151,030	150,700	ポスター、チラシ、パンフレット外注
委託料	165,000	168,300	音響委託料
保険料	38,800	38,800	イベント保険2日分
手数料	16,000	4,000	保健所登録料
使用料・賃借料	75,720	44,580	レンタカー34,100円、体育館使用料10,480円

単位:円

燃料費	0	1,058	ガソリン代
弁償費	0	112,530	テーブル弁償代
合計	542,150	574,018	

企画概要	合併以降なくなってしまった大内地域でのイベントの復活を目的とし、かつて行われていた『芋川まつり』に代わるまつりを行う。大内地域の活性化と、特に近年のコロナ禍で学校行事等がなくなってしまった子どもたちの思い出作りの場とする。 また、秋田県立大学本荘キャンパスの学生も運営側で携わってもらい、大学生と地域をつなぐイベントとする。
開催日時	令和5年4月22日(土) 10:00~15:00
開催場所	由利本荘市総合体育館 駐車場
来場者数	約1300人

当日の様子



たくさんの方々に
お越しいただきました



・県立大学木匠塾の出店



・由利高校民謡部の ・パフォーマンス



事業の実施により、どのような効果が得られたか

大内地域をはじめ、由利本荘市内外からたくさんの方にお越しいただきました。予想以上の来場者数で、たくさんのお子どもたちの楽しんでいる様子が見られたり、このまつりが再会の場となり、『久しぶり！』とあちこちで声があがっているのを見ました。

また、パフォーマンスや出店を楽しんでいる方々も多く、開催できてよかったです。

課題とその解決方法

前日等の準備の人員不足です。今回はボランティアの方々や支所の皆さんに協力いただき、なんとか準備ができましたが、今後は大内地域内(町内会など)への周知と連携ができるようにしたいです。

また、屋外だと天候に左右されるため、来年度以降は屋内で実施できるよう準備中です。

プロモーション会議を通じて得た経験

たくさんの方々とのつながりを持つことができました。このような大規模イベントを最初から作り上げるのは初めてで、アドバイスをいただいたり準備・運営に協力いただいたり、イベントと通じて出会ったの方々のおかげで開催できました。

また、我々の思いに賛同してくれた方々の多さにも驚きました。今年度以上に楽しんでもらえるよう、来年度のイベントの準備中です。ご来場お待ちしております。

ありがとうございました。

(事業を継続するチームのみ)

令和6年度も事業を継続するにあたっての抱負

今年度の反省点を踏まえ、より多くの方に来場いただき楽しんでいただけるよう準備中です。

今年度よりも、出店数が大幅に増え、パフォーマンスも様々な世代の皆様に楽しんでいただけるとおもいます。

“大内には大きなまつりがある”と由利本荘市内外の方に知っていただけるよう、告知も頑張っていきたいとおもいます。